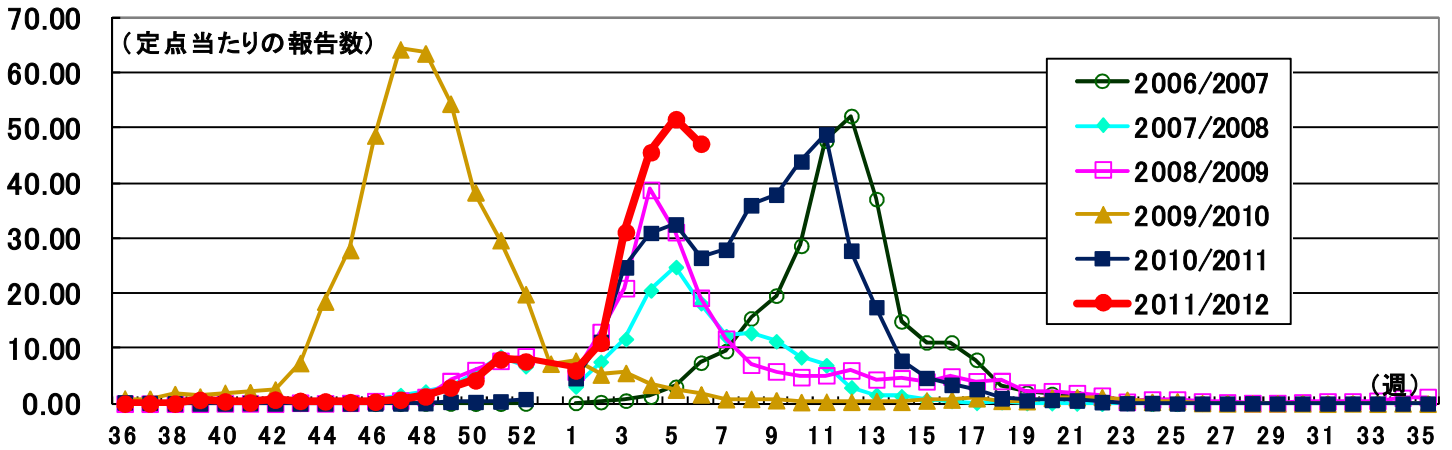


インフルエンザの流行状況

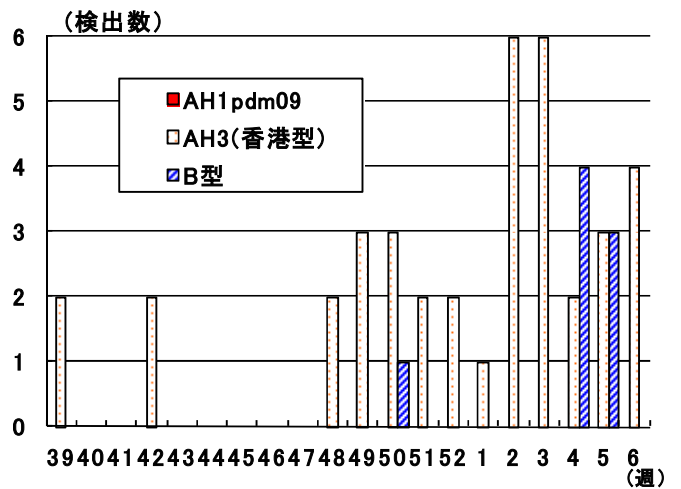
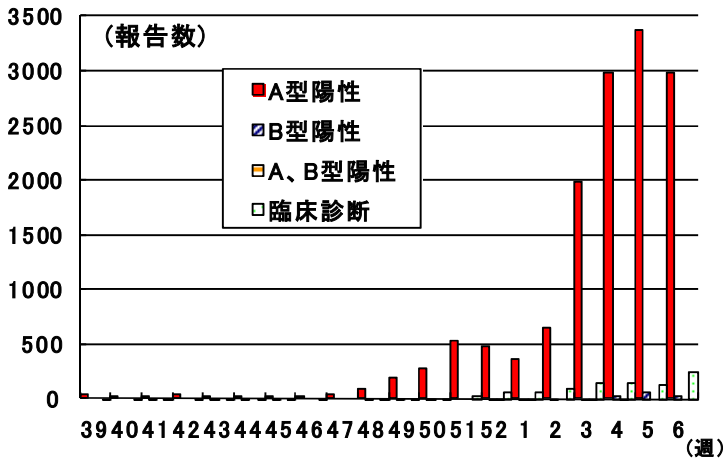
※山口県のインフルエンザの報告数は第5週(1/30~2/5)まで増加が続いていましたが、今週はやや減少しました。

1. 流行状況

各シーズンの発生動向をグラフにしたものです。2011/2012シーズンの定点あたりの報告数は2011年第48週(11/28~12/4)に流行開始の目安となる1を上回り、第2週(1/9~1/15)に注意報レベルの10を上回りました。その後急増し第3週(1/16~1/22)に警報レベルの30を上回り、増加が続いていました。今週はやや報告数が減少していますが、県内全域で流行しておりますので引き続き注意が必要です。



2. 検査結果



医療機関からの迅速検査結果の報告数ではA型陽性が多く報告されています。当所のウイルス検査結果ではAH3型(香港型)の他B型も検出されています。AH1pdm09(いわゆる新型)は検出されていません。

3. 地域別発生動向

